

「活力に満ち、創造力あふれるまちづくり計画」変更申請 新旧対照表

(下線部分変更)

新	旧
<p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 地域再生計画の目標 (中略)</p> <p>(目標1) 広域農道整備による集落間のアクセスの改善 (四ツ倉地区から小川地区への所要時間30分→15分)</p> <p>(目標2) 林道整備による所要時間の短縮(林道茨線の走行所要時間20分→10分)</p> <p>(目標3) 市道整備による所要時間の短縮(市道下高久上蔵持線の走行所要時間8分→4分)</p> <p>(目標4) 市道整備等により、生活が便利と感じる市民の割合(現状値(H18)54.9%から、5%程度の増加)</p> <p>(目標5) 中山間地域や沿岸地域に活力があると感じる市民の割合(現状値(H18)17.6%から、5%程度の増加)</p> <p><u>(目標6) 林道整備による森林整備量の増加(林道永井川前線の利用区域における森林整備面積4.7ha(H18)→9.4ha)</u></p> <p>5. 目標を達成するために行う事業 (5-1) 全体の概要</p> <p>いわき市の四倉地区と小川地区の中山間地域を東西に結び、既存の道路とのネットワークにより環状線を形成する基幹農道「広域農道いわき地区」を集中的に整備するとともに、「大野第一地区」及び「合戸地区」において経営体育成基盤整備事業を実施することにより、農業の振興、農産物の物流効率化、農業生産・経営基盤の強化及び農村生活環境の整備を図る。</p> <p>また、「林道広町入敷線」「林道吉沼川部線」「林道川上線」「林道茨線」「林道割石大堀線」の舗装、及び「林道曲ブナ線」「林道鮫川線」「林道櫛合折松線」の改良を行うことにより、林道の走行性の向上を図り、森林整備の効率化につなげるとともに、「林道永井川前線」「林道清道石畑線」を開設し森林施業の基盤整備を行い、森林整備事業の助成制度を活用することにより、下刈りや間伐等による適切な森林整備を積極的に支援し、林業の振興や、森林レクリエーションの活性化を図る。</p> <p>一方、市道の整備として、勿来地区のスポーツの拠点であり、年間を通じて多くの市民が利用する南の森スポーツパークへのアクセス道路として、「市道沼部・錦線」の整備を行い、<u>スポーツレクリエーション</u>の活性化を図り、市南部地区の地域振興に結びつける。</p> <p>さらに、肥沃な農地と豊富な森林資源に恵まれた平上山口地区と、一般宅地造成事業により整備が進められている「いわきニュータウン」を結ぶ「市道下高久・上蔵持線」の整備を行い、農村部と都市部を結ぶ道路ネットワークを構築することにより、これらの地域の人的・物的交流を促進し、地域振興を図るものとする。</p> <p>最後に、四倉地区の「市道岸前・中ノ目線」の整備を行うことにより、市内有数の稲作地域のひとつである塩木地区から四倉市街地へのアクセスを改善し、地域社会の振興を図る。</p> <p>以上により、平地区の市街地を中心として放射八手状に整備されている道路を横に結びつけ、地域間交流を促進する道路ネットワークを構築することとする。</p>	<p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 地域再生計画の目標 (中略)</p> <p>(目標1) 広域農道整備による集落間のアクセスの改善 (四ツ倉地区から小川地区への所要時間30分→15分)</p> <p>(目標2) 林道整備による所要時間の短縮(林道茨線の走行所要時間20分→10分)</p> <p>(目標3) 市道整備による所要時間の短縮(市道下高久上蔵持線の走行所要時間8分→4分)</p> <p>(目標4) 市道整備等により、生活が便利と感じる市民の割合(現状値54.9%から、5%程度の増加)</p> <p>(目標5) 中山間地域や沿岸地域に活力があると感じる市民の割合(現状値17.6%から、5%程度の増加)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業 (5-1) 全体の概要</p> <p>いわき市の四倉地区と小川地区の中山間地域を東西に結び、既存の道路とのネットワークにより環状線を形成する基幹農道「広域農道いわき地区」を集中的に整備するとともに、「大野第一地区」<u>および</u>「合戸地区」において経営体育成基盤整備事業を実施することにより、農業の振興、農産物の物流効率化、農業生産・経営基盤の強化<u>および</u>農村生活環境の整備を図る。</p> <p>また、「林道広町入敷線」「林道吉沼川部線」「林道川上線」「林道茨線」<u>および</u>「林道割石大堀線」の舗装、「林道曲ブナ線」「林道鮫川線」<u>および</u>「林道櫛合折松線」の改良、「林道雨降山線」の<u>改築</u>などを行うことにより、林道の走行性の向上を図り、森林整備の効率化につなげるとともに、森林整備事業の助成制度を活用することにより、下刈りや間伐等による適切な森林整備を積極的に支援し、林業の振興や、森林レクリエーションの活性化を図る。</p> <p>一方、市道の整備として、勿来地区のスポーツの拠点であり、年間を通じて多くの市民が利用する南の森スポーツパークへのアクセス道路として、「市道沼部・錦線」の整備を行い、<u>スポーツレクリエーション</u>の活性化を図り、市南部地区の地域振興に結びつける。</p> <p>さらに、肥沃な農地と豊富な森林資源に恵まれた平上山口地区と、一般宅地造成事業により整備が進められている「いわきニュータウン」を結ぶ「市道下高久・上蔵持線」の整備を行い、農村部と都市部を結ぶ道路ネットワークを構築することにより、これらの地域の人的・物的交流を促進し、地域振興を図るものとする。</p> <p>最後に、四倉地区の「市道岸前・中ノ目線」の整備を行うことにより、市内有数の稲作地域のひとつである塩木地区から四倉市街地へのアクセスを改善し、地域社会の振興を図る。</p> <p>以上により、平地区の市街地を中心として放射八手状に整備されている道路を横に結びつけ、地域間交流を促進する道路ネットワークを構築することとする。</p>

「広域農道いわき地区」(平成16年3月24日事業計画確定)

「市道沼部・錦線」(平成16年3月17日認定)

「市道下高久・上蔵持線」(昭和56年9月21日認定)

「市道岸前・中ノ目線」(昭和56年9月21日認定)

「林道広町入藪線」(平成11年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

「林道吉沼川部線」(平成14年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

「林道川上線」(平成14年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

「林道茨線」(平成17年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

「林道曲ブナ線」(平成13年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

「林道鮫川線」(平成15年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

「林道們合折松線」(平成18年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

「林道割石大堀線」(地域森林計画に登載済み)

「林道永井川前線」(平成16年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

「林道清道石畑線」(平成9年4月1日採択、地域森林計画に登載済み)

5-2) 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

道整備交付金を活用する事業

整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

【施設の種類 (事業区域)、事業主体】

- | | |
|--------------|------------------|
| ・市 道 (いわき市) | いわき市 |
| ・広域農道 (いわき市) | 福島県 |
| ・林 道 (いわき市) | <u>福島県、</u> いわき市 |

【事業期間】

- ・市 道 (平成17～21年度)
- ・広域農道 (平成17～21年度)
- ・林 道 (平成17～21年度)

【整備量及び事業費】

- | | | | | | | | |
|-------|---------------------|--------|----------------------|---------|---|----|------------------|
| ・市 道 | 2.410km | 、 | 広域農道 | 2.916km | 、 | 林道 | <u>13.952</u> km |
| ・総事業費 | <u>4,114,650</u> 千円 | (うち交付金 | <u>2,002,565</u> 千円) | | | | |
| 市町村道 | 822,000千円 | (うち交付金 | 411,000千円) | | | | |
| 広域農道 | 2,520,000千円 | (うち交付金 | 1,260,000千円) | | | | |
| 林 道 | <u>772,650</u> 千円 | (うち交付金 | <u>331,565</u> 千円) | | | | |

5-3) (略)

6. ～ 8. (略)

「広域農道いわき地区」(平成16年3月24日事業計画確定)

「市道沼部・錦線」(平成16年3月17日認定)

「市道下高久・上蔵持線」(昭和56年9月21日認定)

「市道岸前・中ノ目線」(昭和56年9月21日認定)

5-2) 法第4章の特別の措置を適用して行う事業

道整備交付金を活用する事業

整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

【施設の種類 (事業区域)、事業主体】

- | | |
|--------------|------|
| ・市 道 (いわき市) | いわき市 |
| ・広域農道 (いわき市) | 福島県 |
| ・林 道 (いわき市) | いわき市 |

【事業期間】

- ・市 道 (平成17～21年度)
- ・広域農道 (平成17～21年度)
- ・林 道 (平成17～21年度)

【整備量及び事業費】

- | | | | | | | | |
|-------|---------------------|--------|----------------------|---------|---|----|------------------|
| ・市 道 | 2.410km | 、 | 広域農道 | 2.916km | 、 | 林道 | <u>10.646</u> km |
| ・総事業費 | <u>3,757,350</u> 千円 | (うち交付金 | <u>1,821,580</u> 千円) | | | | |
| 市町村道 | 822,000千円 | (うち交付金 | 411,000千円) | | | | |
| 広域農道 | 2,520,000千円 | (うち交付金 | 1,260,000千円) | | | | |
| 林 道 | <u>415,350</u> 千円 | (うち交付金 | <u>150,580</u> 千円) | | | | |

5-3) (略)

6. ～ 8. (略)